

お知らせ

9/10～16は自殺予防週間

☎(260)5604 健康福祉総務課
自殺の原因は、健康・経済問題、家族・学校・職場の人間関係など、さまざまな要因が複雑に関係しています。つらいときには、誰かに助けを求めることが大切です。自身や周りの人が悩んでいたなら、ぜひ相談してください／大和市民自殺防止相談電話▶☎(260)5674／心の健康状態を確認できます▶ストレスを過度にためず、うまく付き合っていくには、心の健康状態を知ることが大切です。ウェブサイト「こころの体温計」では、心の健康状態を確認できる。ぜひご利用ください。



こころの体温計ホームページ

住宅用火災警報器は定期的な点検が必要です

☎(260)5727 予防課
住宅用火災警報器は、消防法により全住宅への設置が義務づけられています。同警報器は設置するだけでなく、日々の点検が必要です。いざというときのために、月1回程度点検をしましょう／点検のポイント▶電池切れや故障がないか動作確認をする。ほこりが付いていたら、から拭きをする／住宅防火・防災キャンペーン▶消防庁は、敬老の日(9/19)に「火の用心」の贈り物として高齢の人に住宅用火災警報器や住宅用消火器、防災品などをプレゼントすることを呼びかけています。

9/21～30は秋の全国交通安全運動

☎(260)5118 道路安全対策課
「安全は 心と時間の ゆとりから」
「高齢者 模範を示そう 交通マナー」
9/30(金)は「交通事故死ゼロをめざす日」です。交通ルールとマナーを守り、交通安全を心掛けましょう。特に夕暮れ

時は交通事故が多発する時間帯です。自動車や自転車を運転するときは、早めにライトをつけ、周囲に自分の存在を知らせましょう。歩行者は明るい色の服や夜光反射材を身に付け、十分に安全確認をしましょう。自転車を運転する人は自転車保険に加入しましょう。高齢の人が関係する事故が多発しています。特に高齢の歩行者は、道路を横断するときにはしっかりと安全確認をしましょう。また、飲酒運転などの悪質、危険な運転を根絶しましょう。

10/1～7は「公証週間」

☎(260)5129 市民相談課
公証制度は、契約や遺言の際に、法務大臣が任命した公証人が公文書である公正証書を作成するものです。後日のトラブル防止や取引の安全、遺言の完全な実現を図ります。詳しくは各公証役場または横浜地方検察庁☎045(641)7461(代)へお問い合わせください。相談は、各公証役場で無料で実施しています。

10/10は市立病院電気設備法定点検

☎(260)0111 病院総務課
市立病院では10/10(祝)に、電気事業法に定められた電気設備の法定点検を実施するため、全館が停電となります。当日は仮設電源により最低限の電源を確保します。照明の制限、空調の停止、一部機器の停止など、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。詳しくは市立病院や市のホームページなどでご確認ください。

行政相談委員会にご相談を

☎(260)5129 市民相談課
10/17～23は行政相談週間です。行政相談委員は、国の行政機関などの業務について意見、要望、苦情などを受け、解決のための助言や関係機関への通知をす

る、国民の身近な相談相手です／行政相談委員(敬称略)▶濱住花枝、小菅陽子、柴田裕、笹森浩史／行政相談▶日①10/5(水)13:30～16:00、②毎月第2火曜日9:30～12:00(10/11を除く)、③毎月第3水曜日13:30～16:00▶①シリウス1階ギャラリー、②IKOZA内市民相談コーナー、③市役所市民相談課▶不要▶総務省神奈川行政評価事務所☎0570(090)110。

就業構造基本調査にご協力を

☎(260)5333 総務課
総務省は10月1日を基準日として、就業構造基本調査を実施します。この調査は、現在の仕事の働き方や、育児や介護の有無など、就業・不就業の実態を明らかにし、各種行政施策立案の基礎資料を得ることを目的としています。調査対象は、国が選定した市内の一部地域(約2,000世帯)です。9月上旬から調査員が訪問調査をしますので、ご協力をお願いします。

都市計画案の縦覧

☎(260)5443 街づくり計画課
縦覧期間中は都市計画案「大和都市計画生産緑地地区の変更」「大和都市計画防火地域及び準防火地域の変更」に対する意見書を提出できます。同期間中は市のホームページからも都市計画案をごらんになります▶日9/15(木)～29(木)(土・日曜日、祝日を除く)8:30～17:15▶市役所街づくり計画課▶不要。

シルバー・ドライブ・チェック

☎(260)5118 道路安全対策課
ドライブレコーダーを活用した安全運転診断/同チェックの流れ▶①ふだん使用している車に、市が貸し出すドライブレコーダーを取り付ける、②10日間程度運転し同レコーダーを市に返却、③市交通安全教育員が、運転者本人(家族同伴可)と映像を見ながら安全運転のポイントをアドバイス▶日①9月下旬、②9月下旬～10月上旬、③11月中旬▶昭和27年9/1以前生まれの市内在住者▶15人(定員を超えた場合は抽選)▶9/15(木)までに直接または電話で市役所道路安全対策課へ。※実施日程などの詳細は当選者へ個別に通知します。

マイナポイントの受け取りには9月末までのカード申請を

☎(260)5365 市民課
マイナポイント第2弾(カードの新規取得

などで最大5,000円分、健康保険証としての利用申し込みで7,500円分、公金受取口座の登録で7,500円分)の申請をするには、9月末までにマイナンバーカードの申請をする必要があります。早めに手続きをしてください▶市民課マイナンバーカードコールセンター☎070(3970)2346。※マイナポイントの申請期限は来年2月末です。



マイナポイント公式ホームページ

中学生までの小児医療費を助成

☎(260)5608 子育て総務課
市は、大和市に住民登録をし、健康保険に加入している子が病気やけがなどにより医療機関を受診した場合、保険診療の自己負担分を助成しています。助成対象は中学校卒業までです(1歳以上は保護者の所得制限あり)。助成を受けるには小児医療証が必要です。同医療証の交付申請をしていない人は手続きをしてください。

保存樹林・樹木・生け垣の助成

☎(260)5451 みどり公園課
市街化区域内の山林を保全するため、景観が優れている①樹林、②樹木、③生け垣の所有者に緑化奨励金を交付▶市内の①一区画500平方メートル以上の樹林(特例あり)、②樹高15メートル、幹周囲2メートルの樹木、③延長が10メートル以上で、道路に面した生け垣/助成額▶①当該年度における固定資産税と都市計画税の合計額、②1本年間1,500円、③1件年間5,000円▶いずれも直接または電話で市役所みどり公園課へ。※助成の要件など、詳しくはお問い合わせください。

「教育委員会の自己点検・評価報告書」を公開

☎(260)5203 教育総務課
市教育委員会では、法律の規定に基づき、教育に関する各施策の達成度や課題を記載した報告書を作成しました。同報告書は市役所情報公開コーナーのほか、市のホームページでも閲覧できます。

募集

女性活躍およびワーク・ライフ・バランス推進企業を募集

☎(260)5164 国際・男女共同参画課
女性の活躍とワーク・ライフ・バランスを推進するため、性別にとらわれない採用や管理職への登用、柔軟な働き方、イクボス宣言などに取り組む市内企業を募

集。優良と認められた企業に市長賞を贈ります▶応募資格▶市内に事業所がある企業(個人事業主を除く。社会福祉法人、財団法人、社団法人、協同組合、NPO法人なども含む)／表彰数▶3社以内▶日9/30(金)(必着)までに応募用紙を直接、ファクス(263)2080または郵送で〒242-8601市役所国際・男女共同参画課へ。募集要項と応募用紙は同課、各学習センターなどで配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。※応募条件など詳しくはお問い合わせください。※表彰された企業の取り組みは、男女共同参画情報誌「わくわく」などに掲載します。

大和市健康普及員を募集

☎(260)5663 健康づくり推進課
地域の健康づくりを目的として、地元に着した活動に取り組む大和市健康普及員。健康に関する知識を「育成講座」で自ら学び、ウォーキングや健康測定会など、さまざまなイベントを企画するほか、健康情報を伝える「健康普及員だより」の編集もしています。現在、各自治会から選出された65人が活動。あなたも地域の健康づくりのリーダーに加わりませんか▶自治会に加入している人▶72人(地域ごとに定数あり)／募集期間▶12月頃まで／任用期間▶来年4月1日～令和7年3月31日(月1回程度の活動を予定)／報

酬▶年間1万5,000円程度。地区活動費は別途支給▶住んでいる地区の自治会長へ要問い合わせ。

自転車見回りサポーター募集

☎(260)5118 道路安全対策課
自転車の安全利用のため、自転車の危険な運転への声かけや、模範的な自転車の運転を示す自転車見回りサポーターを募集。市が配付するベストなどを身につけて活動します▶16歳以上の市内在住・在勤・在学・在活動者▶登録申請書を市役所道路安全対策課へ直接持参。※同申請書は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

求職者と介護業界のマッチング支援事業の参加者を募集

☎(260)5170 介護保険課
県は、介護分野への就労を希望する人と介護施設等とのマッチング支援事業を実施しています。マッチング成立後は県内の介護施設等へ派遣。約3か月間、介護職員初任者研修を無料で受講し、派遣期間終了後は介護施設等への直接雇用を支援します▶介護資格を未取得で介護分野への早期就労を希望する人や県内介護施設等▶県介護人材マッチング事業事務局((株)シグマスタッフ)☎044(741)1835。

6/1～30

善意の心

皆さんの温かい心をありがとうございました。(敬称略)

◆市への寄附413万8,000円

問☎(260)5302 政策総務課(寄附の詳細は、各担当課をご案内します)
大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例に基づく市民活動の推進に関する事業へ◇佐野誠一／奨学金給付に関する事業へ◇関野文男(5月にご寄附いただいたため、今回の寄附金総額には含まれません)／保健福祉の充実に関する事業へ◇木曾進、匿名1件／その他目的達成のために市長が必要と認める事業へ◇(公財)小田急財団理事長 山木利満、匿名1件／大和市立病院新型コロナウイルス感染症対策寄附金◇匿名1件。
※このほか、返礼品の贈呈を伴う寄附は151件・410万3,000円ありました。
※大和市寄附条例に基づき受け入れた寄附金、財産、物品については、市のホームページでも公開しています。

◆大和市社会福祉協議会への寄附金37万5,649円、寄託品103件

問☎(260)5633 同協議会総務課
社会福祉のために◇藤田勉、(株)藤昭印刷興業、亀井由香利、絆小屋との協働(大和たんぼの会、市社協、桜丘地区社協、セブン-イレブン大和東1丁目店、セブン-イレブン大和鶴間1丁目店、THE HUMMING SPOON、横浜園大和駅ビル店、福田郵便局、桜ヶ丘郵便局、下鶴間郵便局、相模大塚駅前郵便局、柳橋郵便局、上草柳郵便局、南林間六郵便局、南大和郵便局、鶴間駅前郵便局、ひまわりサロン利用者、カフェスプンティーノ、大和自動車学校)、匿名3件／障がい福祉のために◇岡田稔、匿名1件／指定寄付◇グリーンポンプサービス(株)、匿名1件。
※大和市社会福祉協議会への寄附金・寄託品の情報は、社協だよりと社協ホームページに掲載しています。

「赤ちゃんの駅」で授乳やおむつ替えができます

☎(260)5609 すくすく子育て課

「赤ちゃんの駅」は、授乳やおむつ替えができる場所です。市は、子育て中の方が安心して外出できるよう、市内公共施設や民間施設に赤ちゃんの駅を整備しています。対象の施設や部屋の入口などに、ベビーマトンが目じるしの「赤ちゃんの駅ステッカー」を掲示しています。



ステッカー

※赤ちゃんの駅の一覧は、市のホームページをごらんになるか、お問い合わせください。
※おむつなどのごみは、原則お持ち帰りください。



市のホームページ